

平成23年3月30日 YFA

山形県サッカー協会 理事各位

特定非営利活動法人  
山形県サッカー協会  
専務理事 岸 慎一

### 東北太平洋沖地震に係る新年度事業スケジュールに対する対応について

理事の皆さんにおきましては、震災の影響による事業スケジュールへの対応につきまして、苦慮されていることと存じます。

つきましては、山形県サッカー協会として下記のような考え方で対応いたしますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

#### 記

#### 《 上部団体の方針 》

- 日本協会の方針：各県の実情に応じて対応。具体的対応は各種別において検討。
- 東北協会の方針：下記の通知のとおり  
送信日時: 2011年3月15日 12:38  
宛先: 06 山形県 FA 件名: 東北大会について  
東北サッカー協会 理事長 倉田 泰明  
現在おかれている状況を考えますと、当面の間東北におけるサッカーに費やすエネルギーは災害復旧支援活動に向けるべきです。  
この緊急事態が落ち着くまで東北協会管轄のサッカー活動は停止してください。  
今後のことは、緊急事態を脱してから考えましょう。よろしく申し上げます。

#### 《 山形県協会の方針 》

- 1 東北大会レベルの大会開催は当分の間見合わせる。
- 2 県大会地区大会レベルの大会等は4月1日以降、原則通常とおり実施する。  
ただし、公共施設の利用制限等ある場合、試合方法の変更等検討してください。

#### 「考え方」

- ・ 社会生活活動が停滞し、気持ちが落ち込む中、サッカーを通じて社会に活力を与えてください。
- ・ 皆さんも大好きなサッカーをすることにより明るさを取り戻してください。
- ・ 同じように被災の少なかった秋田県サッカー協会も同じ考え方です。



以上